

地域密着型金融の取組み

(2025年4月～2026年3月)

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

■企業のライフサイクルに応じた支援体制の強化

(1) 目的

地元の中小企業・小規模事業者のそれぞれのライフサイクルに応じた経営課題に対して、適切なソリューションを提案、実行支援することにより、企業の成長、地域経済の活性化に貢献することを目的としています。

(2) 取組み内容

①企業のライフサイクルに応じた支援への取組み

取引先の各ライフサイクル（創業期、成長期、成熟期、衰退期）に応じ、丁寧な対話により経営課題を把握し適切なソリューションを提案、実行支援を行っています。

主な内容として、創業支援（計画策定他）、販路拡大支援（ビジネスマッチング等）、経営改善・事業再生支援（計画策定他）、事業承継支援（親族内、従業員、第三者承継）を実施しています。

②企業診断サービスを実施

法人取引先の決算書の分析資料をフィードバックし、収益増強のための改善策・財務内容改善のためのポイントをお伝えする「企業診断サービス」を実施しております。

③外部支援機関等との連携

中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対応するため、外部支援機関等との連携を積極的に行っています。主な連携機関は、以下の通りです。

- ・公益財団法人 埼玉県産業振興公社
- ・独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- ・川口商工会議所
- ・公益社団法人 川口法人会
- ・公益財団法人 さいたま市産業創造財団
- ・日本公認会計士協会埼玉会
- ・ものづくり大学
- ・埼玉県中小企業活性化協議会
- ・株式会社 日本政策金融公庫
- ・リンカーズ 株式会社
- ・一般社団法人 埼玉県中小企業診断協会
- ・一般財団法人 日本規格協会
- ・埼玉労働局
- ・商工組合中央金庫

また、特に支援ニーズの高い事業承継問題に対応するため、以下の機関と連携しています。

- ・埼玉県事業承継・引継ぎ支援センター
- ・株式会社 日本M&Aセンター
- ・信金キャピタル 株式会社

④「第12回新現役交流会」の開催

大手企業のOB等で、現役時代に培った高度な知識や豊富な経験、ネットワークを持つ「新現役」の方々と経営課題解決に意欲的なお取引先企業とのマッチングの機会として、2025年8月21日に第12回「新現役交流会」を開催いたしました。



参加した24社のお取引先と、支援に名乗りでいただいた新現役の方の間で延べ138件の一次面談が実現し、21社が二次面談へ進み、更に17社が個別支援を受けることになりました。

⑤「第11期あおしん次世代経営塾」を開講

次世代を担う若手経営者・後継者・経営幹部の皆さまをご支援する目的で、2015年より「あおしん次世代経営塾」を開催しています。2025年度は、9月18日、26日、10月1日に14名の受講生を迎え、川口駅前市民ホール「フレンジア」にて開講いたしました。今回も独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する中小企業大学校東京校と連携して「サテライト・ゼミ with 青木信用金庫」として全3回で行いました。



⑥「SAITAMA Smile Women ピッチ 2025」を後援

女性起業家の成長を支援し、国内外で活躍するロールモデルともいべき女性起業家を輩出することを目的とした、ビジネスプランコンテストです。2025年11月8日に最終審査が行われ、当金庫も女性活躍推進の観点から後援いたしました。

⑦「第31回地域貢献セミナー」の開催

2025年11月19日にNHK大相撲解説者の舞の海秀平氏を講師にお迎えし、「小よく大を制す」をテーマにご講演いただき、125名の方にご参加いただきました。



⑧「令和 7 年度彩の国ビジネスアリーナ」の開催

「令和 7 年度彩の国ビジネスアリーナ」が、2025 年 11 月 18 日、19 日にさいたまスーパーアリーナにて開催されました。また 11 月 13 日～11 月 27 日には、オンライン展示も行われました。中小企業の受注確保、販路開拓、技術力向上等を目的とし、広域的な企業間ネットワーク形成の場を提供する国内最大級の展示商談会で、当金庫取引先も 5 社が出展しました。



⑨第 14 回「新春経済セミナー」の開催

2026 年 2 月 16 日に川口駅前市民ホール「フレンジア」において、「自社における生成 AI の活用を考える」をテーマとした第 14 回新春経済セミナーを開催いたしました。



⑩「第 8 回 BIZCON in Kawaguchi」を後援

川口商工会議所女性会が主催するウーマンビジネスプランコンテストで、女性が持つ可能性を地域の活性化に繋げ、活躍の場や起業意欲の促進、事業の持続的発展を目指しています。2026 年 3 月 10 日に最終プレゼンテーションが行われ、当金庫も後援いたしました。

⑪経営支援デスクの設置

お客さまが抱える様々な経営課題解決のために、ホームページ上に「あおしん経営支援デスク」を開設しています。皆さまの課題解決に向け金庫がアドバイスやサポートを行っています。また、専門的なご相談については、地域の公的機関や専門家と連携し、一歩踏み込んだ支援を行っています。

【経営支援デスク】

https://www.shinkin.co.jp/aoshin/cgi-bin/_custom/custom.cgi?paramtext=desk/settings.txt

あおしん経営支援デスクのご案内

エントリーフォームに相談内容を記入して、担当店舗から連絡が来るのを待つだけなので気軽に、簡単に、相談できます！

さまざまな経営上の課題を抱えるお客さまに、青木信用金庫がアドバイスやサポートをいたします。また、より専門的なご相談については、地域の公的機関や専門家と連携し、一歩踏み込んだ支援もいたします。ぜひご相談ください。

＞ 営業地区について (PDF:306KB)

※ ご相談は、当金庫営業地区内で事業を営む方が対象となります。

※ ご相談内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。



スマートフォンからは、こちらでもアクセスすることができます。



2. 地域の面的再生への積極的な参画

■地域の活性化

(1) 目的

当金庫がコンプライアンスの基本方針として制定している「青木信用金庫行動綱領」においては「地域社会が金庫の存続基盤であることを自覚し、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する」と定めております。これを具体的に実践することにより、地域の皆さまのご期待に応え、地域経済全体の活性化に寄与するとともに、金庫の経営基盤の維持、拡大を図ることができると考えております。

(2) 取組み内容と成果

①地域と連携した SDGs への取り組み

SDGs に取り組む企業に対する認証制度等に登録しています。

「埼玉県 SDGs パートナー」 「川口 SDGs パートナー」 「さいたま市 SDGs 認証企業」 として登録



②詐欺被害防止活動

2025 年 4 月 11 日に新入職員 22 名が、川口駅前で啓発活動を行いました。埼玉県川口警察署の署員の方にご協力いただきながら、チラシを配布し、注意を呼びかけしました。



③マネースクールの実施

地域の将来を担う児童に対して、早い段階で金融知識を習得してもらうことなどを目的として、川口信用金庫と協力して、マネースクールを実施しました。2025 年度は川口市内の小学校 15 校と 1 つの施設で行いました。



④卓球練習会に協賛

2025 年 12 月 6 日に開催された、川口市卓球連盟によるジュニア強化練習会に協賛しました。当金庫は、埼玉県を拠点とする卓球チーム「T.T 彩たま」の金融機関パートナーになっており、所属選手をお招きし、練習会に協力しました。



⑤「埼玉 baseball フェスタ in 川口」へ協賛

用具持参不要で誰もが気軽に野球を体験できる「埼玉 baseball フェスタ in 川口」が 1 月 18 日に川口市営球場で行われました。当金庫も協賛し、野球部が運営に協力しました。なお、当金庫野球部は、川口市内での試合・練習前にゴミ拾いを実施しています。



⑥たたら祭り「流し踊り」への参加

2025年8月23日、24日に川口市恒例の「第45回たたら祭り」が開催され、「たたら流し踊り」に揃いの青色ポロシャツとあおしんマーク入り帽子を着用した職員55名が参加しました。



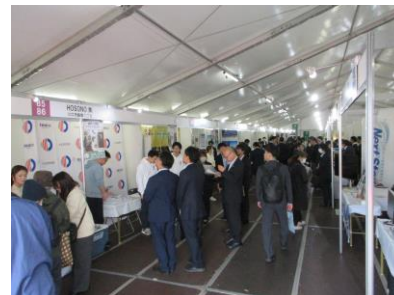
⑦フードパントリーの取り組みに協力

食品支援が必要な家庭に無償で食品を配付する「フードパントリー」の取り組みに協力しています。1月20日から2月20日に、役職員から食品等を募り、川口子育て応援フードパントリー連合会に寄贈しました。



⑧川口市市産品フェアに出展

2025年10月24日～26日に「川口市市産品フェア2025」が開催されました。当フェアは、川口市内で生産される製品や提供されるサービスを発信することで、市内企業の販路拡大と発展を図っています。当金庫は実行委員会構成団体を務め、また金融機関合同ブースに出展しました。



⑨こどもの笑顔 Happy フェスタに協賛

2025年11月22日に行われた「第4回こどもの笑顔 Happy フェスタ」に協賛しました。食品配布や職業体験等を通じて、子どもからはじまる人との絆を深めるもので、当金庫もお買い物体験などができるブースを出展しました。



⑩医療機関への寄贈

地域の方々の健康な暮らしを後押しできるように、済生会川口総合病院へ「ノートパソコンおよびナースカート」を各3式、川口市立医療センターへ「輸血ポンプ」を10台寄贈いたしました。



⑪職員向け食品等販売会の実施

就労継続支援B型の事業所の方が出張販売を行うセルフバザール（職員向け食品等販売会）を9月26日および3月19日に本部にて開催しました。



■環境保全活動

(1) 目的

地域の将来的な活性化のためには、環境づくりが重要であることから、環境保全活動について、金融商品等を通じて積極的に取り組んでいます。

(2) 取り組み内容

①環境に配慮した取組みを支援

自動車購入資金を利用される方のうち、エコカーをご購入されるお客さまには別途適用金利を設けました。また、リフォームローンを利用される方のうち、太陽光発電システム等の設備をされるお客さまは別途の適用金利とし、CO₂削減を支援しました。

金利（2026年3月31日現在）

商品名	適用金利（割引金利）
カーライフプラン	3.10%
カーライフプラン・プライムエコ	2.30%
リフォームローン	2.90%
リフォームローン・エコ	2.30%

適用条件

(イ) カーライフプラン・プライムエコ～対象となるエコカー

電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車

(ロ) リフォームローン・エコ～対象となるエコ関連設備

太陽光発電システム、エコジョーズ、エコフィール、エコキュート、エコウィル等

②川口市「エコライフ DAY 2025」に参加

2025年6月8日の1日を通じてあらゆる人がCO₂削減に取り組む「エコライフ DAY2025」（川口市主催）に金庫役職員が参加しました。

③電力使用量を削減

信用金庫業界では、地球温暖化対策のため、電力使用量削減に関する自主行動計画を策定し、2009年度を基準とし、2030年度までの削減目標を▲19%に設定しております。当金庫もLED照明の使用やクールビズ・ウォームビズ等を行いました。

(3) 成果

エコ関連商品に関する2025年度の実績は、以下のとおりです。

商品名	実行件数	実行額
カーライフプラン・プライムエコ	95件	276,090千円
リフォームローン・エコ	9件	25,810千円

「エコライフ DAY 2025」には金庫役職員とその家族計252名が参加し、普段の生活より234kgのCO₂削減となり、川口市より「CO₂削減認定証」をいただきました。

また、2025年度までの電力使用量の削減実績は、2009年度実績に対して▲44%となっております。

年度	電力使用量 実績 (KWh)	基準年度比 (2009年度比) (%)
2009年度	3,661,681	—
2025年度	2,048,235	▲44.06

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

■ディスクロージャー誌、ホームページからの情報発信

(1) 目的

単なる金融仲介機能を果たすだけにとどまらず、コンサルティング機能を発揮するとともに、地域社会への貢献活動に取り組んでいることを、地域と地域の皆さまに知っていただくことが重要であることから、常に情報発信に努めております。

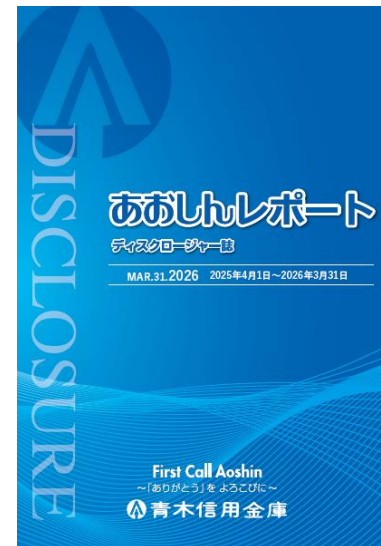
(2) 取り組み内容

「あおしんレポート」(法定および半期ディスクロージャー誌)をそれぞれ発行する一方、ホームページをタイムリーに更新し、金庫の取り組みについてお知らせいたしました。

(3) 成果

金庫の地域金融機関としての取り組みについて、より多くの方々に知っていただく機会ができました。

【ディスクロージャー誌】



【あおしんホームページ】



【あおしん景況レポート】

■「あおしん景況レポート」の刊行

(1) 目的

川口市を中心とした最近の中小企業の動向を把握するため調査し、取りまとめを行っております。

(2) 取り組み内容

2025年度も3か月ごと、年4回刊行しました。

(3) 成果

地域の景気動向や経営上の問題点等に関する情報をご提供することができました。

